

## フィルタ

\*フィルタ：入力したテキストを加工して出力するコマンド (cat, grep, egrep, sort 等)

- ・ `sort` コマンド 入力行をソートして出力

ソート条件のオプション

オプション	意味
<code>-n</code>	数値として比較
<code>-r</code>	逆順にソート
<code>-f</code>	大文字と小文字とを区別しない
<code>+i</code>	<i>i</i> 番目のフィールド以降を比較する (最初のフィールド番号は 0)

\*プログラム可能なフィルタコマンド `sed` (stream editor), `awk`, `perl`

- ・ `awk` コマンド 指定のパターンに従って, 入力データを処理するための言語  
入力の各行が空白等の区切り文字で分割された, 表形式のファイル処理によく用いられる。

- ① `awk` スクリプト コマンドラインでスクリプトを直接指定
- ② `awk` スクリプトファイル名 指定したスクリプトファイルを読み込んで実行

スクリプトは, 入力に対するパターンと, そのパターンにマッチした際に実行するアクションを対にして記述する。

パターン	アクション
パターン	アクション
パターン	アクション

パターンは正規表現やC言語に類似した式を記述する。正規表現は `/RE/` のように指定する。

### 課題 1

- 1) `ssh` コマンドで **Linux** サーバにログインする。
- 2) `cd work` を実行した後, 次のようにしてファイルのリストを大きさの順 (降順) に表示する。  
`ll | sort -nr +4`

### 課題 2

- 1) `grep` ユーザ名 `/etc/passwd | awk -F ':' ' {print "User no. of", $1, "is", $3}'`
- 2) `grep` ユーザ名 `/etc/passwd | awk -F ':' ' {printf "User no. of %s is %s", $1, $3}'`

課題 3

- 1) `cal > sum.dat` を実行した後、`vi sum.dat` により編集を行い、不要な行を削除して下に示すようなデータを作成する。
- 2) `vi sum.awk` により、下に示すような `awk` プログラムを作成する。
- 3) `cat sum.dat | awk -f sum.awk` を実行する。

sum.dat

```
      1  2  3  4
5  6  7  8  9 10 11
12 13 14 15 16 17 18
19 20 21 22 23 24 25
26 27 28 29 30 31
```

sum.awk

```
{ sum = 0;
  for( i = 1; i <= NF; i++)
  { sum += $i;
    vsum[ i ] += $i;
  }
  printf( "%-21s| %3d¥n", $0, sum);
  if( NF > f_max)
    f_max = NF;
}
END { print "-----";
      for( i = 1; i <= f_max; i++)
        printf( "%d ", vsum[ i]);
      printf( "¥n");
}
```